

令和3年3月16日（火）

男女ハンドボール部全国選抜出場壮行式 激励のあいさつ

昨年末の12月に行われた島根県予選会を勝ち抜き、全国選抜大会への切符を手にした男・女ハンドボール部のみなさん、あらためておめでとう。県内大会では「向かうところ敵なし」のみなさんですが、今度は全国です。男女とも各都道府県代表48チームが日本一という頂点をめざすハイレベルな闘いになります。

競技は3月24日から山梨県甲府市を中心開催されますが、あいにく、終業式に重なり、コロナの影響もあって応援にはいけません。両チームの健闘を学校から祈っています。男子は開会式に続いての大会第一試合9:30から、女子は第4試合の14:30から、それぞれ東京の関東第一高校、埼玉の埼玉栄高校という名門校との対戦。ユーチューブで動画配信という情報も聞いておりますので、楽しみにしています。

全国48チームの中に江津高校という名前があることは大変名誉なことです
が、そのことに満足することなく、必死に仲間とパスをつなぎあい、練習で鍛えた健脚で、敵陣ゴールをめざして欲しいと思います。そして、渾身のシュートを一本でも多く撃ち放って欲しいと願っています。

今日は校歌を歌ってみなさんを送り出すことはできませんが、校歌の歌詞に「澆刺挙るこの園生」とあるように、澆刺と躍動するみなさんの姿をアリーナの全観客に見せてきてください。

健闘を祈ります。